

## 国際的な削減への貢献策

途上国における ODA 事業の実施においては、環境性能の優れた技術を最大限に活用する。

途上国への我が国の優れた技術の移転の円滑化を図るためには、新たな技術開発を阻害しない技術移転の枠組みづくりを進めるとともに、途上国への技術情報の提供、各国の実状等を踏まえた適切な技術の選択と組合せのすり合せ、等の方策を充実させることが必要である。併せて、技術の定着を促進するため、途上国の人材開発等、自らの問題解決能力の向上への支援も一層強化すべきである。